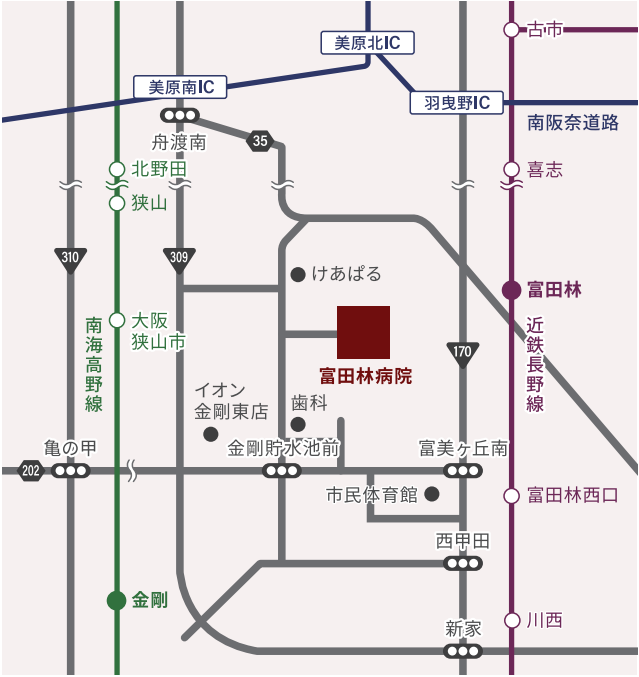


SAISEIKAI TONDABAYASHI HOSPITAL

FLOOR GUIDE

6F	管理エリア			
5F	A棟	産婦人科病棟	B棟	地域包括ケア病棟
4F	A棟	一般病棟	B棟	一般病棟
3F	A棟	一般病棟	B棟	一般病棟
2F	外来エリア	・手術室 ・リハビリテーション科 ・産婦人科	・外科 ・脳神経外科 ・耳鼻咽喉科	・化学療法室 ・生理機能検査室 ・講堂 ・コンビニ ・イートイン 等
1F	外来エリア	・総合受付 ・救急 ・放射線科 ・健診センター	・血液浄化センター ・腎泌尿器センター ・内視鏡センター ・患者支援センター	・内科 ・整形外科 ・皮膚科 ・形成外科 ・小児科 ・眼科 ・採血採尿 等
B1F	機械室エリア			

病院概要	
病院名	： 社会福祉法人 恩賜財団 大阪府済生会富田林病院
病院長	： 岩永 賢司
診療科目	： 内科、循環器内科、呼吸器・アレルギー内科、消化器内科、腎臓内科、外科、整形外科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科 耳鼻咽喉科、形成外科、産婦人科、脳神経外科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、病理診断科（全19科）
外来診療受付時間	： 月～金曜日：午前8時～午後12時　土曜日：午前8時～午前11時（第3土曜日は休診）
病床数	： 260床



当院へのアクセス

近鉄電車でお越しの方

大阪阿部野橋駅から近鉄南大阪線/長野線で富田林駅下車、北口②番乗り場から近鉄バス35・36系統：藤沢台・金剛高校方面行で富田林病院前下車

南海電車でお越しの方

なんば駅から南海高野線で金剛駅下車、東口①番乗り場から南海バス257系統：向陽・藤沢台回りで富田林病院前下車

無料送迎バスのご案内

近鉄富田林駅および南海金剛駅から、無料送迎バスを運行しておりますので、ご利用ください。
時刻表・乗り場等は、ホームページをご覧ください。

お車でお越しの方

駐車場(有料)がありますので、ご利用ください。
(外来受診の方は、最初の5時間無料)



2025.4



社会福祉法人 OSAKA SAISEIKAI TONDABAYASHI HOSPITAL
恩賜財団 大阪府済生会富田林病院

地域とともに、人とともに

SAISEIKAI
TONDABAYASHI HOSPITAL



医療の多様な展開と質の高い医療機能を支える病院へ

地域の医療機関として信頼していただける病院を目指す

当院は昭和52年10月に大阪府、富田林市、富田林医師会、済生会の協力のもと開院いたしました。平成30年には開設者が富田林市から済生会へ移管され、令和3年11月の新病院グランドオープンから3年半が経過しようとしています。

当院は開院以来48年間、“私たちは常に研鑽し、医療・保健・福祉活動において地域の皆様から安心と信頼を得る病院を目指す”を理念とし、地域医療に邁進してまいりました。また、住民の方々にとっての病院であることはもちろんのこと、6市2町1村からなる南河内医療圏における中核病院であることから、救急医療、小児科・産科医療、大規模災害対応等の提供を行うことも必要です。そのためには高度かつ総合的な診療機能を持ち、日々変化する医療ニーズに迅速に対応することが必須であると考えております。少子高齢化という時代の流れは加速し、日本は世界でも経験のない超高齢社会を迎える中、この地域における医療を守るため、近隣の基幹医療施設である近畿大学病院とこれまで以上に密接な連携を図り、地域住民の皆様にとって最善の医療提供を行っている所存です。

当院は、隣接する特別養護老人ホーム「富美ヶ丘荘」、富田林訪問看護ステーション、居宅介護事業などからなる“大阪府済生会富田林医療福祉センター”の核となる医療機関であり、富田林市老人保健施設「けあばる」とも連携しています。このように、済生会では地域の医療・福祉の両輪を担う医療と介護を切れ目なく連携しています。地域住民の皆様とともに歩み、選んでいただける病院を目指し、職員一同信頼と協調、人の和を築けるよう、地域により良いサービスを提供できる医療機関となるべく、日々研鑽してまいります。

何卒宜しくお願い申し上げます。



病院長
岩永 賢司



基本理念

私たちは常に研鑽（けんさん）し、医療・保健・福祉活動において地域の皆様から安心と信頼を得る病院を目指します。

基本方針

- 地域の中核病院として行政、外部医療機関、福祉施設等関係機関と緊密な連携を図ります。
- 急性期医療を担う病院として、救急医療を含め地域のニーズに応える運営を行います。
- 患者の個性と尊厳を尊重して、真摯な態度で最善の医療を行うことに努めます。
- 予防医学を実践し、生活の質の向上に力を注ぎます。
- 質の高い医療提供とともに効率的な運営を行い健全経営を目指します。
- 自己の能力開発に努めるとともに協調と連携によるチーム医療を実践します。

沿革

1976年 2月	病院建設工事開始	2000年 4月	人工透析センター（現血液浄化センター）開設
1977年 10月	富田林病院開院 初代院長 小橋 正 就任 大阪南部に位置する富田林市では、住宅都市整備公団を初めとする大規模な住宅地の造成も進み、地域の公的医療機関としての役割を担うため、大阪府・富田林市・医師会の連携により、富田林市長を開設者とした一般病床144床の総合病院として開院されました。 ＜診療科＞ 内科・外科・整形外科・脳神経外科・小児科・産婦人科、眼科・耳鼻咽喉科・放射線科	2005年 4月	訪問看護ステーション開設
		2007年 4月	指定管理者制度導入
		2008年 4月	外来化学療法室開設
		2011年 4月	大阪府がん診療拠点病院承認
		2012年 1月	五代目院長 星合 昊 就任
		2014年 2月	大阪DMAT隊発足
		2014年 10月	地域包括ケア病棟開設
1980年 4月	300床に増床	2015年 4月	富田林医療福祉センター開設
1981年 6月	二代目院長 須川 幸彦 就任	2016年 4月	六代目院長 宮崎 俊一 就任
1985年 4月	三代目院長 中神 一雄 就任	2017年 2月	「富田林病院の譲渡等に関する基本協定」締結
1995年 4月	四代目院長 原 弘道 就任	2018年 4月	開設者を済生会に移管
1997年 4月	健診センター開設	2019年 1月	新病院建設事業 起工式
		2020年 11月	新病院開院(260床)診療開始
		2021年 11月	新病院グランドオープン（健診センター新築移転）
		2025年 4月	七代目院長 岩永 賢司 就任



総合的な医療で 地域に幅広く貢献する富田林病院

高度かつ最新の検査・治療体制を駆使し
地域の医療ニーズに応える



患者にとっての最適な治療

いつ必要になるかわからない医療。どのような治療が最適かも個々によって異なります。
地域住民が住み慣れた地域で、自分にとってより良い医療を選択できるように、診療体制や設備の充実、専門職の配置などを進めています。



専門医による外来・入院診療

全19診療科。
専門医による外来・入院での検査・治療体制を整備しています。



24時間体制の救急医療

地域の中核病院として24時間の二次救急受け入れ体制を整備。
救急搬送される患者さんを可能な限り断らず、受け入れられるよう取り組んでいます。



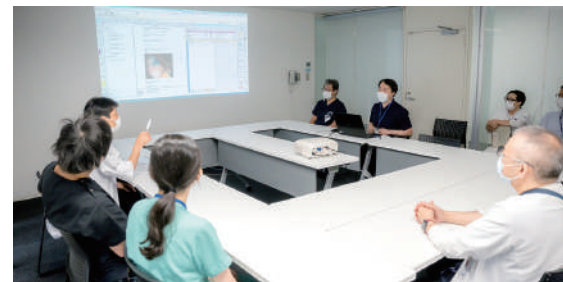
画像診断（放射線科）

CT、MRI、血管造影検査、消化管造影検査、マンモグラフィー検査等の画像診断、腹部血管造影・インターベンショナル・ラジオロジー（IVR）として動脈塞栓術、経皮経胆管ドレナージ等の治療を行うことができます。



薬剤指導

普段内服されている薬や治療で使用する薬の確認などを行い、安心して薬物療法を受けて頂けるよう薬剤師が診療をサポートします。



カンファレンス

個々の患者に最適な治療を提案するため、各分野の医師・専門職が一堂に集い議論するカンファレンスを毎週開催しています。



手術・内視鏡治療・カテーテル治療

手術や内視鏡治療、カテーテル治療など個々の病態に合わせたスペシャリティの高い高度な医療を提供しています。



各種専門の認定看護師を配置

救急看護や手術看護、がん化学療法など多分野の認定看護師を配置し、治療をサポートするとともにさまざまなニーズに専門的な看護を提供できる体制を整えています。

より良い安心な療養・生活をサポート

治療や新しい環境に合わせた生活を再建するための充実したサポート体制

〔 一般病棟 〕

より充実した7対1の看護体制で療養生活をサポートします。当院はパートナーシップ・ナーシング・システムを導入しており、患者1人に対して看護師2名がその日1日を担当します。

また、スタッフ・ステーションを各病室が並ぶ病棟の中央に設置しており、それぞれの病室から詰所にも楽にアクセスでき、看護師・看護補助者が常に近くにいることで安心して療養いただけます。



〔 地域包括ケア病棟 〕

地域包括ケア病棟は、治療を継続しながら引き続き退院を目指した支援を行う病棟です。

病棟には医師、病棟看護師、看護補助者に加えて、リハビリ専門職が専従で配置されている他、退院支援看護師や薬剤師、管理栄養士、医療ソーシャルワーカーなどのスタッフが連携し、より良い状態で退院を迎え、在宅生活へ移行できるよう支援しています。



〔 リハビリテーション 〕



入院から外来、在宅に至るまで幅広く、あらゆる疾患のリハビリテーションに対応し、整形疾患や心疾患、がんのリハビリテーションなどの専門資格を有するセラピストを配置し、専門医療機関に準ずるリハビリテーション提供体制を整備しています。

〔 血液浄化センター 〕



血液浄化センターは25床（個室2床含む）のワンフロアで、医師、看護師、臨床工学技士、看護補助者、クラークが協働し、安全安楽な透析治療を提供しています。また、血液透析のみならず、血漿交換やLDL吸着、白血球吸着など、種々の血液浄化に対応しています。

〔 医療安全管理室 〕



医療安全管理室では、専従の医療安全管理者を配置して、病院を利用される方の安心と安全を最優先に考えた医療を提供するため、病院及び職員個人が医療安全の重要性を認識し、医療の質を向上させるために組織横断的な活動を行っています。

〔 感染制御室 〕



院内の感染予防対策や感染症対策を推進するため専門の看護師を配置しています。当院に入院・外来通院されている方やその家族、職員などを感染症から守り、安全な医療環境を確保するため横断的に日々活動しています。

〔 産婦人科・助産師外来 〕



妊娠褥婦・新生児の安全を確保し、産婦人科医師・小児科医師・助産師が協働して医療的支援を行っています。2週間健診では家庭訪問が選択でき、また近隣市町村とは産後ケア入院の対応ができるように体制を整えています。

安全で過ごしやすい療養環境

より良い状態で治療に臨んで頂けるようゆとりのある療養環境を整備しており、災害時にも安全性を確保する設備が充実しています。

院内

病院の1階、2階フロアには病院の受付、外来診察室がある他、各種検査部門、リハビリテーション室などが配置されています。2階にはコンビニエンスストア、イートインコーナーを設け、診察の合間に休憩頂けるほか、入院生活に必要な備品に関しても購入することができます。また、当院は免震構造を有し、災害時にも地域の安全と医療を確保できる体制を整えています。



受付・会計
病院1階、正面玄関横に配置しています。初診受付や紹介受付、会計、各種発行書類の申請などを承ります。



外来診察室
1階、2階にそれぞれ外来診察室が配置されています。外来診察時間は、平日・土曜日（第3を除く）の午前中に一般外来、平日午後は専門外来（予約制）になります。



採血室・生理機能検査室
1階中央に採血室があり、2階中央には心電図などの生理機能検査室があります。



リハビリテーション室
専門的な心臓リハビリやリンパ浮腫治療スペースを設け、言語聴覚室や屋外訓練スペースなども備えた広い訓練室を備えています。



イートインコーナー
コンビニエンスストアで購入したものを飲食頂いたり、外来診察の合間などに休憩頂けるようイートインコーナーを設けています。



免震構造
免震構造を備えた建物で災害時にも地域の医療を守るよう備えています。

病棟

病棟は一般病棟、地域包括ケア病棟、産婦人科病棟で構成され260床あります。病室は個室から4人部屋まで幅広いニーズに対応しており、病室のベッド周囲も広くゆとりを持った設計になっています。また、各病室からトイレまでの動線も短く設計されており、早期離床や日常生活の再獲得を支援する環境になっています。



スタッフ・ステーション
中央にスタッフ・ステーションが位置し、各病室からもアクセスしやすい環境になっています。



病室（個室）
標準的な個室からシャワー室やトイレなどが付いた個室までさまざまなお部屋をご用意しています。



病室（2～4人部屋）
各ベッドの間には収納を設けプライバシーに配慮したゆとりのある空間を確保しています。



トイレ
病棟トイレはそれぞれの病室近くに配置されており、どの病室からでも簡単にアクセスでき十分な数も確保されています。



談話室
病棟フロアの中央にはA病棟・B病棟共有の談話室があり、休憩や面会などの際にご利用頂けます。



浴室
病棟にはシャワー室や一般浴槽、お手伝いが必要な方のための機械浴などを設置しています。

より安心して信頼される医療の提供を目指して

地域の皆様とともに富田林病院の新しい一步を踏み出そう!!

社会福祉法人 OSAKA SAISEIKAI TONDABAYASHI HOSPITAL
 恩賜財団 大阪府済生会富田林病院



〔 併設・関連施設 〕

健診センター

健診センターでは、勤め先の定期健診や特定健康診査、後期高齢者医療健康診査、乳がん検診(婦人科健診)、人間ドック、脳ドックなどさまざまな健康診断に対応しています。



保育所・病児保育所

職員向けに保育所を完備しており、職員にとっても子育てをしながら働きやすい環境を整えています。また、一般の方も利用できる病児保育を受け入れており、地域の子育て世帯を支える取り組みを行っています。



訪問看護ステーション 居宅介護支援事業所

退院後のケアプランの作成や訪問看護・訪問リハビリテーションまで入院中から在宅支援まで継続したサービスを提供することができます。



特別養護老人ホーム 富美ヶ丘荘

介護保険を利用したのデイサービスやショートステイ、入所サービスに対応しています。入所サービスではユニットケアを導入しており、より自宅に近い環境でお過ごし頂ける環境になっています。

